

付録 E Add Capacity 時間目安

Add Capacity 機能を実行した際の測定時間を示します。元のディスクアレイ構成、追加する物理デバイス台数、負荷状態により時間は大きく異なりますので、下記はあくまで参考値として扱ってください。

A) Add Capacity に必要な時間目安:

型番	元の構成				追加 HDD	時間 (分)
	RAID レベル	HDD 数	HDD 容量	回転数		
N8103-78	RAID5	3 台	80GB	7200rpm	80GB 1 台	970
N8103-89	RAID5	3 台	80GB	7200rpm	80GB 1 台	360
N8103-90/91/RoMB(SAS) 「120Bb-m6」	RAID5	3 台	146GB	15000rpm	146GB 1 台	205
RoMB (SAS)「140Rf-4」	RAID5	3 台	73GB	15000rpm	73GB 1 台	65
RoMB (SAS)「R140a-4」	RAID5	3 台	73GB	15000rpm	73GB 1 台	65
N8103-99	RAID5	3 台	36GB	15000rpm	36GB 1 台	55
N8103-105	RAID5	3 台	146GB	15000rpm	146GB 1 台	857
N8103-115	RAID5	3 台	300GB	15000rpm	300GB 1 台	250
N8103-117/118/117A/118A(SAS)	RAID5	3 台	73GB	15000rpm	73GB 1 台	77
N8103-117/118/117A/118A(SATA)	RAID5	3 台	80GB	7200rpm	80GB 1 台	254
N8100-1590 専用(SAS)	RAID5	3 台	73GB	15000rpm	73GB 1 台	40
N8103-130(SAS)	RAID5	3 台	146GB	15000rpm	146GB 1 台	94
N8103-130(SATA)	RAID5	3 台	160GB	7200rpm	160GB 1 台	220

- 注1) Add Capacity を実行する前には必ず重要データのバックアップを実施してください。
- 注2) 時間は無負荷状態で測定した値です。お使いのシステムや環境により、処理完了までの時間が大きく異なる場合があります。
- 注3) Add Capacity 実行中に負荷が発生している場合には、さらに大きな差が出る場合があります。
- 注4) Add capacity が異常終了した場合は、保守サービス会社または販売店へご連絡ください。
- 注5) 物理デバイスの容量が2倍の場合には時間目安も2倍にして計算します。

B) N8103-149/150/151/152/160/167 の Add Capacity に必要な時間目安:

物理デバイス種類	元の構成				追加 HDD	時間(分)
	RAID レベル	HDD 数	HDD 容量	回転数		
SAS HDD	RAID5	3 台	73GB	10000rpm	73GB 1 台	47
	RAID6	4 台	73GB	10000rpm	73GB 1 台	50
SATA HDD	RAID5	3 台	160GB	7200rpm	160GB 1 台	149
	RAID6	4 台	160GB	7200rpm	160GB 1 台	158
SAS SSD	RAID5	3 台	100GB	-	100GB 1 台	33
	RAID6	4 台	100GB	-	100GB 1 台	34
SATA SSD	RAID5	3 台	100GB	-	100GB 1 台	83
	RAID6	4 台	100GB	-	100GB 1 台	75

測定環境情報

サーバ : Express5800/R120d-2M
 OS : Red Hat Enterprise Linux 5
 RAID コントローラ : N8103-150 RAID コントローラ
 物理デバイス : SAS HDD (73GB)
 SATA HDD (160GB)
 SAS SSD (100GB)
 SATA SSD (100GB)

- 注1) Add Capacity を実行する前には必ず重要データのバックアップを実施してください。
 注2) 時間は無負荷状態にて測定した値です。お使いのシステムや環境により、処理完了までの時間が大きく異なる場合があります。
 注3) Add Capacity 実行中に負荷が発生している場合には、さらに大きな差が出る場合があります。
 注4) Add capacity が異常終了した場合は、保守サービス会社または販売店へご連絡ください。
 注5) 物理デバイスの容量が2倍の場合には時間目安も2倍にして計算します。

C) N8103-161/168/172/173/174 の Add Capacity に必要な時間目安:

物理デバイス種類	元の構成				追加 HDD	時間(分)
	RAID レベル	HDD 数	HDD 容量	回転数		
SAS HDD	RAID5	3 台	73GB	10000rpm	73GB 1 台	41
	RAID6	4 台	73GB	10000rpm	73GB 1 台	45
SATA HDD	RAID5	3 台	160GB	7200rpm	160GB 1 台	117
	RAID6	4 台	160GB	7200rpm	160GB 1 台	120
SAS SSD	RAID5	3 台	100GB	-	100GB 1 台	26
	RAID6	4 台	100GB	-	100GB 1 台	27
SATA SSD	RAID5	3 台	100GB	-	100GB 1 台	169
	RAID6	4 台	100GB	-	100GB 1 台	140

測定環境情報

サーバ : Express5800/R120e-2M
 OS : Red Hat Enterprise Linux 5
 RAID コントローラ : N8103-173 RAID コントローラ
 物理デバイス : SAS HDD (73GB)
 SATA HDD (160GB)
 SAS SSD (100GB)
 SATA SSD (100GB)

- 注1) Add Capacity を実行する前には必ず重要データのバックアップを実施してください。
 注2) 時間は無負荷状態にて測定した値です。お使いのシステムや環境により、処理完了までの時間が大きく異なる場合があります。
 注3) Add Capacity 実行中に負荷が発生している場合には、さらに大きな差が出る場合があります。
 注4) Add capacity が異常終了した場合は、保守サービス会社または販売店へご連絡ください。
 注5) 物理デバイスの容量が2倍の場合には時間目安も2倍にして計算します。